

# 企業案内



次世代を担う光学レンズの創造へ



寿精光株式会社



# “人の手”だからこそ生み出せる よりよい“ものづくり”を追求

## 次世代を担う光学レンズの創造へ

寿精光株式会社は昭和26年の創業以来半世紀以上に渡り光学レンズの加工分野においてお客様のさまざまなニーズと真摯に向き合い、常に技術力の向上を目指し柔軟な姿勢をもって新たな挑戦を続けてまいりました。

機械化が進む中で、よりよい製品づくりに向け長年の経験に裏打ちされた職人の力を駆使し各行程において手作業での“ものづくり”を追求し続けています。

今の弊社があるのは、人と人との出会いを大切にお客様に満足いただける確実な仕事を続けてきたことによるものと確信しております。

現在の厳しい日本の経済状況の中でも社員ひとりひとりが自分たちの仕事に責任と自信を持って謙虚な姿勢を忘れずに信頼される“ものづくり”を目指していきたい。

そして、感謝の気持ちを忘れずにこれまでに築き上げてきた人と人との信頼を大切にしていきたいと考えております。

## 経営理念

- 人を活かす経営
- オリジナルの技術を尊び、常に企業の独自性を追求し続ける
- 新しい物事に取り組み、柔軟な心構えを大切にする
- 創業当時から引き継がれる独自の加工ノウハウを蓄積し、常に向上に務める
- モノ創りを通して、人と人のつながりを大切にする
- 優れた価値を創造し、迅速に提供する

代表取締役  
役 真理 (Mari Ikada)





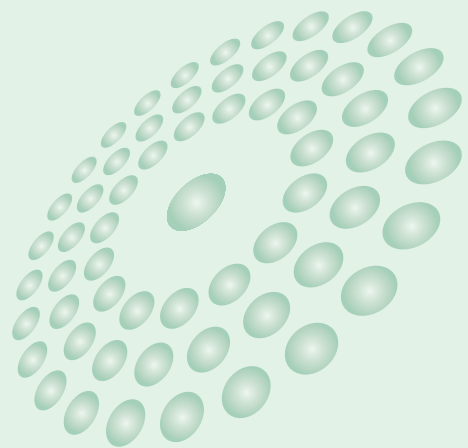
# 職人の技で応える高精度な製品づくり。

## 業種

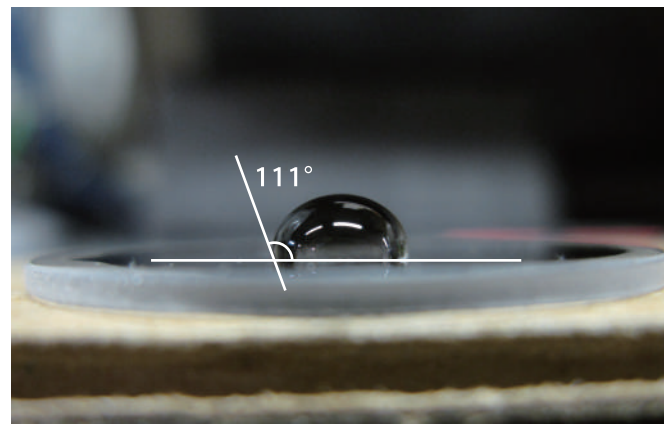
レンズのコーティング

## コートの種類

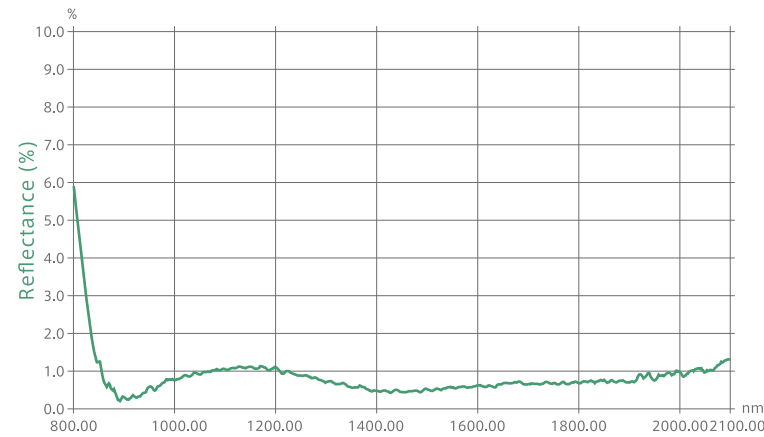
- ・ARコート
- ・可視マルチコート
- ・単層コート  
(500nm, 530nm, 810nm, 等)
- ・グリーンマルチ
- ・撥水コート
- ・強化膜コート  
(従来より遥かに強いコート)
- ・ワイドコート  
(450~950nm av. R $\leq$ 0.5%等)
- ・近赤外・赤外コート
- ・アルミコート(保護膜付き)
- ・ダイクロイックミラー
- ・誘電体ミラー



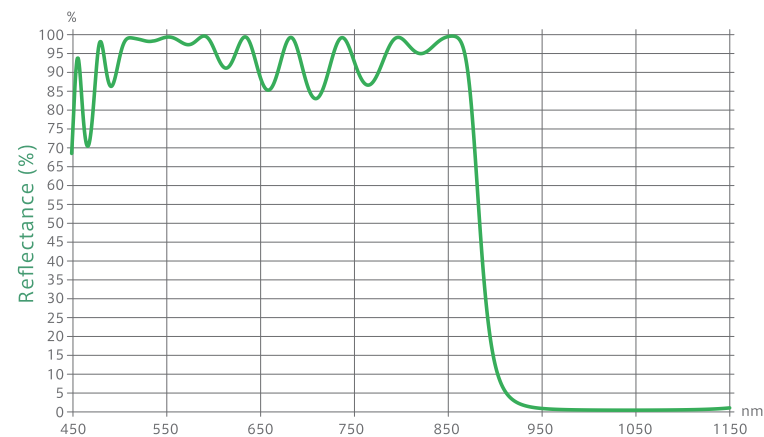
撥水コート 接触角111°



赤外コート



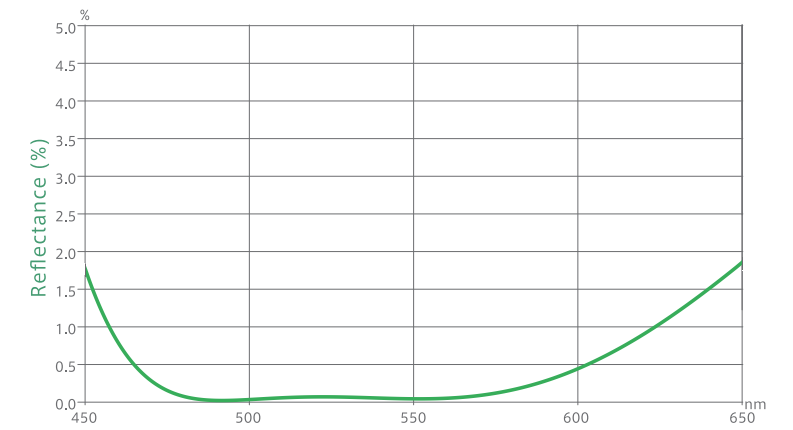
ダイクロイックミラー (SP)



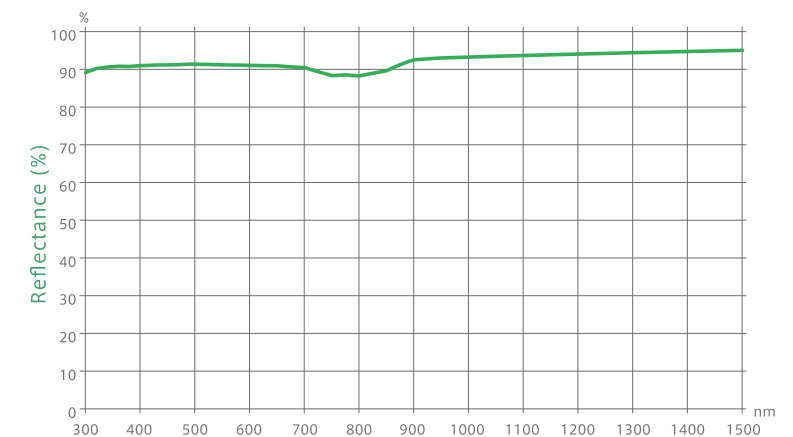
## コートの種類

- ・YAG(2 $\omega$ )\_ARコート
- ・Vコート
- ・アルミミラー
- ・Agミラー

YAG(2 $\omega$ )\_ARコート



アルミミラー



お客様のニーズにあった  
新しいコートに  
柔軟に対応可能です  
お気軽にお問い合わせください

## 製品

- ・暗視カメラ
- ・監視カメラ
- ・プロジェクター
- ・ライフルスコープ
- ・双眼鏡
- ・望遠鏡
- ・医療機器(内視鏡等)
- ・大手メーカーのカメラ、交換レンズ
- ・その他



# 技術行程

## 1 超音波洗浄

あらゆるレンズに対応する独自の洗浄技術



徹底した温度管理の下、超音波洗浄によりレンズ表面の汚れを除去。当社オリジナルの洗浄技術を駆使し硝材の硬度、耐水性、形状など、あらゆるレンズに合わせて洗浄を行います。また洗浄機にて洗浄できない軟硝材は、すべて手拭きいたします。

## 2 品質検査

確かな経験による目視による検査



長年の経験をもつ職人により、汚れ・キズ・ヤケ等ひとつひとつ目視にて透過と反射の検査を実施。お客様のグレードに合わせて品質管理を行っています。スクラッチ幅、ディグ径(30-10対応可能)

## 3 真空蒸着

単層コート、マルチコートによる高い耐久性



1961年より単層コートを始める。その後多層膜に移行しつつあるコートですが、現在も弊社は単層の需要も伸びつつあります。



1972年さまざまなレンズ製造に対応するべく、マルチ蒸着機を導入。高い耐久性を誇る製品づくりを実現。徹底した品質管理のもとで、確実性の高い仕事を行っています。

# 会社沿革

1951年2月

光学レンズの芯取加工を目的として先々代取締役社長 上村民五郎が(有)ことぶき芯取所設立

1961年3月

光学レンズに表面をコーティングする真空蒸着装置による単層膜の加工を始める。又同年 先々代表取締役より 上村紀夫に代表取締役社長を引き継ぎ、株式会社へ

1972年

兼ねてからの得意先の要望により、多層膜蒸着の取り組みを開始

1983年

光学レンズ及びフィルター等によりハイグレードな多層膜コーティングを始め、レーザー技術に依る真空蒸着に進出

2003年

ハードマルチ(膜強化コート)に続き、撥水コートを立ち上げる

2006年10月

先代表取締役 上村紀夫より、姪に当たる 笹真理(旧姓 上村)が代表取締役となる。上村紀夫は取締役会長へ

2007年2月

YAGレーザーコート指定スペックの反射率  $R \leq 0.1\%$  を実現

2008年2月

ワイドバンドコート、近赤外、遠赤外域のコーティングの受注が増産

2015年

世田谷の工場の老朽化の為、創立60周年を機に神奈川県川崎市へ工場を新設、移転

2017年

金属膜(アルミミラー、Agミラー)の需要拡大

2021年

ダイクロイックミラーなど超多層を受注

2023年

クラウドファンディング『makuake』にて光学ガラスルーペ「EZ-LOOK」を掲載

現在に至る

# 会社概要



会社称号	寿精光株式会社
創業	昭和26年2月(1951.2)
資本金	1,000万円
業務内容	光学レンズ(ガラス)の真空蒸着加工
決算期	2月

主要取引先  
株式会社コシブ精密  
堀田光学工業(株)  
有北光機  
(株)ライト光機製作所  
(株)ワタナベ光機  
城南信用金庫  
三井住友銀行  
横浜銀行

所在地  
本社  
神奈川県川崎市高津区久地2丁目8番46号  
電話番号:044-322-8418  
FAX番号:044-322-8417  
営業時間:8:30~17:30

各種お問い合わせ  
ホームページ [www.kotobukiseiko.com](http://www.kotobukiseiko.com)







神奈川県川崎市高津区久地2丁目8番46号  
044-322-8418(代)  
[www.kotobukiseiko.com](http://www.kotobukiseiko.com)